

深川神社・陶彦神社

招き猫ミュージアム

瀬戸永泉教会

宝泉寺

釜垣の小径
ギャラリー

釜垣の小径
資料館

釜垣の小径

尾張瀬戸駅

瀬戸蔵ミュージアム

瀬戸染付工芸館



愛知県立大学 日本文化学部

留学生的

愛知ガイド4～瀬戸市編～



留学生的愛知ガイドとは、留学生が日本人学生とともに、県内の名所を訪ね、独自の感想をパンフレットにまとめ、多言語で発信していく、グローバルゼーションと地域をつなぐ試みです。

作成年：2017年7月 実施日：2017年5月20日

編集担当者：

(歴史文化学科) 金澤里菜、斉藤衣代、岡山果歩
(国語国文学科) 服部恵理、待田奈美

翻訳担当者：

中国語(簡体字)	呉笑嵐 侯寧寧
韓国語	金善日
ポルトガル語	ダヴィ ロドリゲス アマンダ ダ・シルヴァ ラウラ テイシェイラ
スペイン語	マリア ダビラ マリアナ イシハラ アルベルト コルソ
フランス語	ポミエス ルアナ パルメリニ ヴィクトリア

地図作成者：服部垂由未

編集責任者：愛知県立大学日本文化学部 樋口浩造

調査協力：瀬戸市役所



AICHI

窯道具を積み上げて作った石垣を見学！焼き物の歴史を感じます♪

【窯垣の小径と資料館】



独特な形！
ここで焼き物を
焼くんだね！

窯元の家を利用した
資料館を見学！

【瀬戸染付工芸館】



トイレも
焼き物で
びっくり！



市指定文化財であり、市内唯一の古窯(登窯)

縁側で
ゆったり♪



瀬戸市が焼き物のまちとして栄えた様子を聞きました！窯垣の小径が昔は窯元を繋ぐ主要な道路だったそうです！！

【宝泉寺】

座禅を体験しました！陶器職人がいい焼き物が作れるようにお参りにきていたそうです♪



陶器職人が描いたという天井の絵は圧巻！

【永泉教会】

100年以上前の創建で荘厳な雰囲気がありました！窓が独特な形で魅力的！



巫女さんがお祈りをしている姿も見学できました♪



牧師さんの話をみんなで聴きます！



【深川神社】

ここには産土神という瀬戸の守り神が祀られています。



【招き猫ミュージアム】

日本最大の招き猫専門の博物館です。郷土玩具から骨董もの、日用雑貨まで約5000点の招き猫コレクションを展示しています。

瀬戸市は全国の陶磁器産地のなかで一番最初に招き猫をつくりはじめました。明治以来の歴史をもつ招き猫の生産地です。



招き猫は左手挙げが「人招き」、右手挙げが「金招き」と言われています。最近では「恋愛」「長寿」「宝くじ大当たり」を招く猫も・・・！



招き猫の絵付けが楽しめる染付体験もできます。

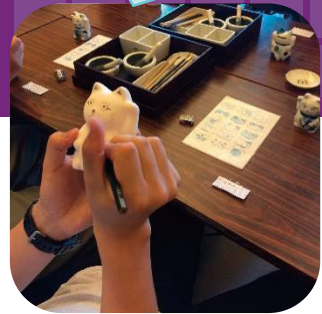


真剣・・・！



濃淡をつけるのが難しい！

それぞれの個性が出ています (^_^)



絵付け終了

染付完成！



【参加留学生】

オズテウルク アハメット フルカン(トルコ)
ゴ克蘭 ティモテ(フランス)
サヴァリン アントワン(フランス)
トニー ヒュン(フランス)
バリオス ロレダナ(フランス)
パルメリニ ビクトリア(フランス)
ポミエス ルアナ(フランス)
ゲレロ サラス スサナ(メキシコ)
フローレス サナブリア アナリ(メキシコ)
マシアス マイラ(メキシコ)
メンドサ フィゲロア スイヌエ(メキシコ)
クランズマン ビクトリア(ドイツ)
ノル シャリーナ(ドイツ)
テハダ エドゥアルド(ペルー)
アロンソ 石原 マリアナ(アルゼンチン)
コルソ アルベルト(スペイン)
ダビラ マリア(スペイン)
テイシェイラ ラウラ(ポルトガル)
ヴィラ ギリエルメ マノエル(ブラジル)
オスティ ダ シルバ アマンダ(ブラジル)
バッサル ロドリゲス ダヴィ(ブラジル)
オウ チョエン(韓国)
キム セジン(韓国)
キム ソンイル(韓国)
キム ドンウク(韓国)
侯 寧寧(中国)
呉 笑嵐(中国)
杜 嘉樂(中国)
潘 高(中国)
李 冉(中国)
黎 文韜(中国)
王 意嫫(台湾)



お買い物は一階の
ミュージアムショップで



鉄道は、材料や焼物などの輸送を担い、瀬戸焼の発展に貢献しました。尾張瀬戸駅と、当時の電車が展示されています。

どんぶりがもらえて
嬉しかった！



ドイツやフランスから輸入された
機械が使われていました



ブラジルの焼物の
作り方と似てる！



【瀬戸蔵ミュージアム】

瀬戸焼は、日本の伝統的な焼物のひとつです。瀬戸蔵ミュージアムでは、復元された窯や煙突、商家などを見学しながら、瀬戸焼の歴史と文化を学ぶことができます。



【馬の目皿】

江戸後期から瀬戸で作られはじめました。渦巻模様が馬の目に似ていることから、こう呼ばれています。

